

3月22日さいたま市長メッセージ

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

日を追うごとに暖かくなり、本市でも桜の蕾がほころんできた今日この頃、市内の小中学校では、卒業式の季節となりました。ご卒業される皆様とその保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

卒業式で、生徒の皆さんの晴れやかな姿を見て、感染症対策という制約を受けながらも、困難を乗り越えてきた皆様の学生生活に、改めて思いを馳せたところでは。

本格的な新型コロナウイルス対策は、小中学校等の臨時休校から始まりました。この4月から、学校では基本的にマスクの着用を求めない方針等が、国から示されたことで、少しずつ学校生活がコロナ前の状態に戻り、コロナ禍の収束へ近づいていると感じています。

また、新年度を控えたこの時期は、新生活を始める人の移動が、活発になる季節でもあります。さらに、花見や送別会といった催しも、制限のない状況で開かれます。日常を取り戻しつつありますが、引き続き、重症化リスクの高い方などへの思いやりを持った対応をしていただきたいと思います。

さて、本市では3月25日と26日に、さいたまマーチが開催されます。およそ4年ぶりのリアルウオーキング大会となります。様々な活動が正常化していく中で、本市でも、市民の皆様に楽しんでいただけるよう、アフターコロナを見据えた取組を進めてまいります。

そして、病原性が大きく異なる変異株の出現等に警戒しながら、引き続き、国や県と連携して取り組んでまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。